

項目	内容
名称	クロガラシ、ブラックマスタード [英]Black Mustard [学名]Brassica nigra (L.) W.D.J.Koch
概要	クロガラシは、原産地はユーラシアの地中海沿岸で、世界的に栽培されているアブラナ科の一年草。高さ0.4~1.5 m程度に生長する。成熟した果実を乾燥させた後、さやから取り出される種子は香辛料、調味料などに、葉や花はサラダなどとして利用されている。
法規・制度	<ul style="list-style-type: none">■ 食薬区分<ul style="list-style-type: none">・種子：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。■ 海外情報<ul style="list-style-type: none">・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	

主な成分・性質	・シニグリン配糖体 (アリルグルコシノレート)、シナピン、没食子酸などを含む (101) (PMID:15927923) (PMID:18459339)。	
分析法	・種子に含まれる没食子酸をHPLCで分析した報告がある (PMID:15927923)。	
有効性		
循環器・呼吸器	RCT ・急性心筋梗塞患者360名 (試験群 242名、平均48.0±5.5歳、アメリカ) を対象とした無作為化プラセボ対象試験において、魚油 (EPA 1.08 g/日含有) とマスタード油20 g/日 (α-リノレン酸2.9 g/日含有) のどちらか一方を入院期間中 (7~15日間) に摂取させたところ、摂取1年後に、魚油摂取群、マスタード油摂取群ともに狭心症、不整脈、左室機能低下 (NYHA分類においてIII度またはIV度にあたる心機能状態) のリスクが低下した (PMID:9310278)。	
ヒトでの評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
- (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
- (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
- (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson
- [\(PMID:15927923\) J Herb Pharmacother. 2004;4\(4\):27-42.](#)
- [\(PMID:18459339\) Ecology. 2008 Mar;89\(3\):763-72.](#)
- [\(PMID:9310278\) Cardiovasc Drugs Ther. 1997 Jul;11\(3\):485-91.](#)
- [\(PMID:12197573\) Ann Allergy Asthma Immunol. 2002 Aug;89\(2\):166-71.](#)
- [\(PMID:7551207\) J Investig Allergol Clin Immunol. 1995 Jan-Feb;5\(1\):54-6.](#)
- [\(PMID:8457028\) Allergy. 1993 Jan;48\(1\):62-3.](#)
- [\(PMID:1416267\) Ann Allergy. 1992 Oct;69\(4\):317-20.](#)
- [\(PMID:2068046\) Postgrad Med J. 1991 Apr;67\(786\):404.](#)
- [\(PMID:2424222\) Acta Derm Venereol. 1986;66\(1\):70-1.](#)
- [\(PMID:15575930\) Allergy. 2005 Jan;60\(1\):48-55.](#)
- [\(PMID:9776963\) J Toxicol Clin Toxicol. 1998;36\(6\):591-3.](#)
- [\(PMID:8458663\) Int Arch Occup Environ Health. 1993;64\(6\):457-61.](#)
- [\(PMID:15691868\) Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. 2005 Jun;288\(6\):G1266-73.](#)
- (2007119508) 日本皮膚科学会雑誌. 2006;116(13):2212-7.
- [\(PMID:25733093\) BMJ Case Rep. 2015 Mar 2;2015.](#)